



2026年4月17日

各 位

会 社 名 株式会社システムインテグレータ
代 表 者 名 代表取締役社長 引屋敷 智
(コード番号：3826 東証スタンダード)
問 合 せ 先 経営サポート本部 本部長 石川 伸幸
(TEL. 048-600-3880)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2026年4月17日開催の取締役会において、2026年2月28日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議し、2026年5月28日開催予定の第31回定時株主総会に付議することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2026年4月14日公表)	前 期 実 績 (2025年2月期)
基準日	2026年2月28日	同左	2025年2月28日
1株当たり配当金	13円00銭	13円00銭	10円00銭 (普通配当 5円00銭) (記念配当 3円00銭) (特別配当 2円00銭)
配当金総額	141百万円	—	109百万円
効力発生日	2026年5月29日	—	2025年5月29日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、製品開発や人材投資、M&A等の成長投資を通じた企業価値の向上と、配当による株主の皆様への利益還元を経営の重要課題と位置付けております。

配当については、成長投資と内部留保の充実を図りながら、一定水準以上の株主還元を継続してまいります。この方針に基づき、親会社株主に帰属する当期純利益を基準とし、連結配当性向30%を下限とする業績連動型の配当を実施し、当面は安定配当を維持しながら継続的な増配の実現を図ります。その上で、中長期的には累進配当を志向し、配当性向35%、さらには40%の

水準へ引き上げることを目指してまいります。なお、当面は収益構造が発展途上であり、成長投資を機動的に行う局面も想定されるため、事業環境、業績状況、財政状態及び投資機会等を総合的に勘案し、安定的かつ継続的な株主還元を実施してまいります。

2026年2月期の期末配当につきましては、以上の方針に基づき、親会社株主に帰属する連結当期純利益に対して連結配当性向30%を勘案し、普通配当13円とすることといたしました。

以上